

# 資料 3

## 机上演習シナリオ（案）

1

### 状況付与①

- 20XX年7月、A県・B県では、国際的大規模スポーツイベントが開催予定となっている
- イベント開催期間は全体で2週間
- 各県の概要は以下の通り
  - A県
    - イベントのメイン開催県
    - 競技会場は複数箇所あり
    - 人口 約1,400万人
  - B県
    - A県からは離れた地域
    - 競技会場は1か所のみ
    - 人口 約200万人
    - 原発立地県
- なお中央省庁・地方自治体における事前準備状況としては、東京オリパラに向けた対応に準じて行われたものとする

2

## 状況付与②

- シナリオA
  - 7月×日、競技会場近辺で爆発音があったとの報道あり
  - 詳細不明だが、多数の傷病者が出ている模様
- シナリオB
  - 7月×日、競技会場近辺で異臭があったとの報道あり
  - 詳細不明だが、多数の傷病者が出ている模様
- シナリオC
  - 7月×日、インターネット動画投稿サイトに、競技会場近辺に何らかの病原体を散布したとの犯行声明が投稿された
  - 7月×日時点では、感染症サーベイランスにおける異常な感染症発生の報告は上がっていない
- シナリオD
  - 7月×日、インターネット動画投稿サイトに、競技会場近辺に放射性物質を散布したとの犯行声明が投稿された
  - 7月×日時点では、当該県等から通常と異なる重症患者等の報告は上がっていない

3

## 設問1（A・B県共通）

- 鑑定危機管理センターから緊急参集チームへの参集指示があり、厚生労働省からも幹部職員及び随行員が派遣されました
- 現場の状況等はシナリオA～Dの通りです
- 緊急対処事態認定は検討・調整段階であり、緊急対処事態対策本部の設置はされていません
- 現時点では、各シナリオにおいてどんな法律を根拠に対応を行いますか？

演習参加者全員で検討

4

## 設問2 (A・B県共通・シナリオA～D共通)

- 厚生労働省内では、本事案に関する緊急の健康危機管理調整会議が1時間後に開催される予定となりました
- 調整会議での情報共有及び今後の体制構築に向け、省内危機管理担当部局では、省内関係部局・関係省庁・地方自治体等から、本事案に関する情報収集を行う必要があります
- 具体的にどのような相手から、どのようなツールで、どのような内容の情報を収集（若しくは情報収集の依頼）しますか？
- その相手とは、休日・夜間においても平日日中同様に連絡を取ることが出来ますか？
- また、実際に上記のような情報収集の訓練等を行っていますか？

厚生労働省参加者で検討

5

## 設問3 (A・B県共通)

- 厚生労働省としては、被害状況、医療機関における対応状況、今後の対応方針等を関係団体・医療機関・国民等に広報する必要があります
- 必要十分かつ正確な情報を発信しつつ、パニックを最小限にするためには、誰（どの部局）が担当となり、どのような手段・内容で広報を行う必要がありますか？各シナリオでそれぞれ検討してください
- また、各シナリオで共通した広報担当者が必要であれば、どのように選定するのもかも検討して下さい

厚生労働省参加者で検討

6

## 設問4

- 緊急参集チーム協議にて、関係省庁に対し本事業の原因物質に関する検知の指示がありました
- 各シナリオにおいて、誰がどのように原因物質の検知を行いますか？
- 自分が所属する省庁・部局の所掌でないと思われる場合、どの省庁・部局が収集（若しくは収集に協力）すると思いますか？
- またシナリオDにおいては、A県・B県による対応の違いはありますか？

演習参加者全員で検討

7

## 設問5-1（A・B県共通・シナリオA・Bのみ）

- 事案発生後、2時間が経過しました
- 現場では多数の傷病者が発生しており、対応のために現地調整所が関係機関（医療者含む）によって立ち上げられています
- 現場での検知結果としては、暫定的に以下の結果となっています
  - A：爆発物のみ（化学剤や放射性物質は検知されず）
  - B：神経剤※医療機関や国民への広報はまだ行っていません
- 傷病者の一部は、既に近隣医療機関に搬送又は自主的に受診している様です
- 現地調整所や医療機関等で活動・支援する医療チームとしては、どのような人材・派遣スキームが考えられますか？
- 緊急対処事態認定がされた場合、（後付けであっても）現地調整所や医療機関等で活動・支援する医療チームの身分保障等は可能ですか？

演習参加者全員で検討

8

## 設問5-2（シナリオC・Dのみ）

- 事案発生後、6時間が経過しました
- 現場では散布物質の検知が行われ、暫定的に以下の結果となっています
  - C：天然痘ウイルス（エアロゾル散布機による）
  - D：何らかの放射性物質（核種不明）（エアロゾル散布機による）※医療機関や国民への広報はまだ行っていません
- 現時点では明らかな重症者の発生は認めていませんが、不安を感じた近隣住民・観客等が、医療機関に受診したり、保健所に相談をしている様です
- 各県医療本部や医療機関等で活動・支援する医療チームとしては、どのような人材・派遣スキームが考えられますか？
- 緊急対処事態認定がされた場合、（後付けであっても）各県医療本部や医療機関等で活動・支援する医療チームの身分保障等は可能ですか？
- またシナリオDにおいては、A県・B県による対応の違いはありますか？

演習参加者全員で検討

9

## 設問6（A・B県共通・シナリオA～D共通）

- NBCテロその他大量殺傷型テロ対処現地関係機関連携モデルでは、現地調整所での活動を含む関係機関との連携、原因物質の同定等の各種対応において、保健所・地方衛生研究所による活動が記載されています
- 実際に保健所や地方衛生研究所において、どのような対応が可能か把握していますか？
- また、厚生労働省関係部局として、保健所や地方衛生研究所の職員に対し、専門的な教育・研修等は行っていますか？

厚生労働省参加者で検討

10

## 設問7（A・B県共通・シナリオA～D共通）

- 本スポーツイベント開催に先立ち、各県及び各県医療機関では、厚生労働省国民保護計画等に基づき、各種補助事業の活用や自主的な事前準備として、テロ対応医薬品や各種機材等の備蓄を行ってきました
- 厚生労働省関係部局として、各県及び各県医療機関で、具体的にどのような医薬品・機材等がどのくらい備蓄されているか、把握していますか？

厚生労働省参加者で検討

11

## 設問8（シナリオB～Dのみ）

- 設問5-1及び5-2による検知結果を踏まえ、厚生労働省では専門家からの助言のもと、医療機関等に対して治療方法等の情報提供を進めています
- しかし、治療に必要とされる医薬品の中には、一般の医療機関（災害拠点病院・救命救急センター含む）には備蓄が少ない（若しくは無い）ものも含まれています
- 厚生労働省関係部局及び関係省庁としては、どのように医薬品を確保・提供（配送）しますか？シナリオB～Dそれぞれで検討してください
- 必要に応じて、国内未承認薬や既存承認薬（適応外）の使用方法等も含めて検討して下さい
- またシナリオDにおいては、A県・B県による対応の違いはありますか？

演習参加者全員で検討

12

## 設問9

- それぞれのシナリオにおいて、傷病者の受入可能と思われる医療機関はどのような施設が該当しますか？
- 非常に多数の傷病者が発生していた場合（各県内の上記施設のみで収容困難な場合）の、近隣県等での受入方法や一般医療機関・隔離施設等での受入方法も含めて検討して下さい
- またシナリオDにおいては、A県・B県による対応の違いはありますか？

演習参加者全員で検討

13

## 設問10

- それぞれのシナリオにおいて、傷病者の搬送（病院間搬送含む）はどのような機関に依頼しますか？
- 非常に多数の傷病者が発生していた場合（各県内の施設のみで収容困難な場合）の、近隣県等への搬送方法も含めて検討して下さい
- またシナリオCにおいては、消防機関による患者搬送の際に保健所との事前協定が必要となりますが、各保健所における協定締結状況は把握していますか？
- またシナリオDにおいては、A県・B県による対応の違いはありますか？

演習参加者全員で検討

14

## 設問11（シナリオC・Dのみ）

- 事案発生後、24時間が経過しました
- マスコミ等を通じて、原因物質についての広報が進められています
- 専門家の助言により、曝露が疑われる近隣住民・観客等への疫学調査・スクリーニング等の対応が必要と判断されています
- 具体的に、誰がどのような方法で疫学調査・スクリーニング等を行いますか？対象者への周知方法も含めて検討して下さい
- またシナリオDにおいては、A県・B県による対応の違いはありますか？

演習参加者全員で検討